

## 南海トラフ地震臨時情報発表時および地震発生時の本学の対応

情報名等	授業等の取扱い・発生時の対応
地震情報発表時	①授業・大学行事等は、中止又は延期とします。 ②在校時に発表されたときは、大学の指示に従い、学生は帰宅します。 ③在校時以外に発表されたときは、自宅で待機します。
地震発生時	①南海トラフ地震が発生し、居住地で被災又は交通機関不通等により出校できない場合は、出校できるまでの間、公欠として取扱います。 ②在校時に地震が発生したときは、各自の身体を守ることを第一とし、窓際・転倒しやすい物の付近から離れ、机の下に身を寄せたり、カバン等で頭を覆い地震動が終わるまで退避します。一旦地震動が終わった後は、大学の指示に従い、本学の指定避難場所へ避難する。避難時にエレベーターは決して使用しないで下さい。 ③学内において地震により負傷者又は急病者が発生したときは、大学では応急措置を講じますが、その後の治療等については各自の責任で行って下さい。

詳細は、学生便覧で確認して下さい。

<災害を**想像**し、防災を**想定**>

立 地：急傾斜地崩壊危険箇所と隣接している

構 内：敷地内、校舎に高低差、階段が多い

校舎内：設備、機材、備品が各所に設置してある

➡ 倒壊、落下などの被害

想像：発生時に身を守る手段 ➡ 避難経路の確保

想定：発生～避難の手順、経路の再点検、周知方法、視認性を高める etc...

優先順位を決め、できることから始めてみよう。もし授業中だったら、もし実験中だったら・・・  
 各々がその場面や状況を想像し、気づきを共有、想像力を働かせて防災を考えよう。